

記者発表資料

平成21年11月4日

日本下水道事業団

平成21年度 日本下水道事業団表彰について

日本下水道事業団（JS）は、毎年当事業団の創立記念日（11月1日）にあわせて日本下水道事業団表彰として、（1）優良工事表彰、（2）優良設計表彰、（3）功労者（個人）表彰の各表彰を行っています。今年度は、下記の日時、場所において表彰を行います。

なお、各表彰の詳細については別紙のとおりです。

記

日 時：平成21年11月10日（火） 10：30～（1）優良工事表彰
（2）優良設計表彰
11：30～（3）功労者表彰

場 所：本社 表彰式々場（4階）

以上

記者発表資料

平成21年11月4日

日本下水道事業団

(1) 優良工事表彰について

日本下水道事業団（JS）は、当事業団が発注し前年度に完成した工事に関し、その施工が優秀であって他の模範となる工事を毎年度優良工事として選定し、当該工事の施工業者を表彰することにより、施工業者の育成及び事業の円滑な推進を図っています。

平成21年度の優良工事は別添資料-1及び2のとおりであり、当該工事の施工業者を日本下水道事業団表彰規程に基づき、平成21年11月10日（火）に当事業団本社において表彰します。

なお、今回の優良工事選定の対象となった完成工事及び選定された工事の件数は、次のとおりです。

選定対象工事件数及び優良工事件数

工 種	対象となった工事の件数	優良工事件数
土木建築工事	232	8
機 械 工 事	297	3
電 気 工 事	247	3
合 計	776	14

お問い合わせ先】

日本下水道事業団

品質管理センター次長 佐藤 泰治

〒160-0004

東京都新宿区四谷三丁目3-1富士 国保連ビル

TEL :03-6361-7836 (ダイヤルイン)

FAX :03-3359-6380

別添資料-1 優良工事一覧表

No.	委託団体	工事名	工期自	工期至	請負代金額 (税込:千円)	施工業者名	担当 総合事務所
1	宮城県 山元町	山元町山元浄化センター 建設工事その8	平成19年10月03日	平成21年03月17日	169,932.0	株式会社橋本店	東北
2	山形県 米沢市	米沢市米沢浄水管理センター 建設工事その17	平成19年09月27日	平成20年12月25日	106,228.5	後藤・置賜特定建設共同企業体	東北
3	栃木県 小山市	小山市小山水処理センター 電気設備工事その14	平成19年10月23日	平成21年03月13日	62,842.5	株式会社高岳製作所	関東・北陸
4	長野県 上田市	上田市菅平浄化センター 建設工事その3	平成19年09月28日	平成20年11月28日	129,948.0	竹花・宮下特定建設共同企業体	関東・北陸
5	長野県 小諸市	小諸市小諸浄化管理センター 汚泥処理設備工事その5	平成20年02月20日	平成20年12月15日	56,532.0	株式会社ミゾタ	関東・北陸
6	岐阜県 本巣市	本巣市本巣浄化センター 建設工事その4	平成19年09月15日	平成21年03月16日	247,222.5	松野・杉山特定建設共同企業体	東海
7	三重県 鈴鹿市	鈴鹿市小山雨水ポンプ場 建設工事	平成19年01月11日	平成20年08月15日	733,120.5	不動テトラ・磯部組特定建設共同企業体	東海
8	福井県 福井市	福井市月見・みのり雨水貯留管 建設工事	平成18年12月13日	平成21年03月16日	1,479,019.5	熊谷組・広川土建特定建設共同企業体	近畿・中国
9	福井県 福井市	福井市千成寺川雨水ポンプ場 電気設備工事その2	平成19年12月05日	平成21年02月27日	132,174.0	株式会社柿本商会	近畿・中国
10	滋賀県	琵琶湖東北部浄化センター 汚泥処理設備工事その8	平成19年09月28日	平成21年03月10日	440,202.0	月島機械株式会社	近畿・中国
11	京都府 木津川市	木津川市加茂浄化センター 建設工事その5	平成19年11月28日	平成20年06月30日	39,900.0	京都現代・森井特定建設共同企業体	近畿・中国
12	山口県 岩国市	岩国市尾津1号污水幹線 建設工事	平成17年12月20日	平成20年12月19日	1,447,110.0	三井住友・大栄特定建設共同企業体	近畿 中国
13	愛媛県 八幡浜市	八幡浜市保内浄化センター 電気設備工事その3	平成20年01月22日	平成20年06月30日	47,355.0	株式会社エスケイ電業	四国
14	愛媛県 四国中央市	四国中央市三島浄化センター 汚泥処理設備工事その8	平成19年10月31日	平成21年01月16日	318,454.5	株式会社西原環境テクノロジー	四国

別添資料-2 優良工事紹介

1. 山元町山元浄化センター建設工事その8

〔工事概要〕

山元浄化センターは、OD法を採用し、平成5年4月に供用開始している。処理能力は、全体6,845m³/日、既設2,845 m³/日である。

本工事は、2,000 m³/日の水処理施設（オキシデーシヨディッチ、最終沈殿池、汚泥ポンプ室等）の増設工事である。

〔選定理由〕

ウェルポイントによる排水時に、強制揚水による塩害の懸念もあったことから、常にPH・濁度・塩分量を計測し監視を行うことにより、近接するイチゴ栽培への対応を行った。

また、近隣の小学4年生を現場見学会に招くなど、下水道普及および施設建設への理解を深める活動を積極的に行い、地域貢献を果たした。

以上のように、周辺環境への対応、魅力アップ活動について、特に優れた本工事を、優良工事として選定した。

2. 米沢市米沢浄水管理センター建設工事その17

〔工事概要〕

米沢浄水管理センターは、標準活性汚泥法を採用し、昭和63年10月に供用開始している。処理能力は、全体77,400 m³/日、既設37,000 m³/日である。

本工事は、汚泥ホッパー棟増設及び既設汚泥処理棟の耐震補強工事である。

〔選定理由〕

工事区域内の機能を稼働させながらの施工となるため、仮間仕切など適切な仮設・安全対策の提案により、工事を手戻りなく、無事故かつ維持管理への影響を抑えて完成させた。

以上のように、安全管理において、特に優れていた本工事を、優良工事として選定した。

3. 小山市小山水処理センター電気設備工事その14

〔工事概要〕

小山市水処理センターは、標準活性汚泥法を採用し、昭和51年6月に供用開始している。処理能力は、全体66,900 m³/日、既設33,450 m³/日である。

本工事は、汚泥運転操作設備、計装設備、監視制御設備等の増設工事である。

〔選定理由〕

老朽化した電気設備の機能増強工事のため、不測の事態に備え、自家発電装置や救急用具の準備を行い、同一施工中であった機械設備工事とも綿密な工事調整を行い、円滑に工事を進めた。

以上のように、優れた技術で難工事を克服した本工事を、優良工事として選定した。

4 上田市菅平浄化センター建設工事その3

〔事概要〕

菅平浄化センターは、OD法を採用し、昭和60年6月に供用開始している。処理能力は、全体(既設)4,500 m³/日である。

本工事は、脱水機設備増設に伴う汚泥処理棟の新設工事である。

〔選定理由〕

寒冷高地でのコンクリート施工に十分配慮し、手戻りの無い良好で高品質の施工を行った。

以上のように、総合的品質において、特に優れていた本工事を、優良工事として選定した。

5 小諸市小諸浄化管理センター汚泥処理設備工事その5

〔事概要〕

小諸浄化管理センターは、標準活性汚泥法を採用し、平成2年3月に供用開始している。処理能力は、全体18,200 m³/日、既設13,650 m³/日である。

本工事は、13,650 m³/日の重力汚泥濃縮処理設備他の改築更新工事である。

〔選定理由〕

老朽化が著しい施設での改築更新工事であるため、腐食部分の調査・補修を実施するとともに、操作性・安全性の向上を主眼とした換気ダクトの改造、床防塵塗装などの創意工夫を行った。

以上のように、創意工夫について、特に優れていた本工事を、優良工事として選定した。

6 本巣市本巣浄化センター建設工事その4

〔事概要〕

本巣市浄化センターは、OD法を採用し、平成16年4月に供用開始している。処理能力は、全体4,100 m³/日、既設2,400 m³/日である。

本工事は、水処理第2系列(OD、最終沈殿池)の土木増設工事(処理能力1,700m³/日)である。

〔選定理由〕

天端スラブ型枠に採光型の透明型枠を用いるなど、創意工夫を行い、良好な作業環境を維持しながら、開口養生等の安全対策に努めるとともに、岐阜県工事安全協議会会長を務め、県内会員を統率し自主的に安全パトロール計画を実施するなど、安全管理への積極的な取り組みがみられた。

以上のように、安全管理において、特に優れていた本工事を、優良工事として選定した。

7 鈴鹿市小山雨水ポンプ場建設工事

〔事概要〕

小山雨水ポンプ場の排水能力は、全体12.2m³/sである。

本工事は、排水能力10.0m³/s(流入渠、ポンプ棟、放流渠、吐口)の新設工事である。

[選定理由]

ポンプ棟山留工として、自立鋼矢板工法を技術提案し、支保工の削減による工期短縮や作業性が向上し、良好な施工を行った。

以上のように、創意工夫について、特に優れていた本工事を、優良工事として選定した。

8 福井市月見・みのり雨水貯留管建設工事

[工事概要]

月見・みのり雨水貯留管は、5年確率降雨対応の雨水貯留管である。貯留量は、12,700m³である。本工事は、雨水貯留管の新設工事である。

[選定理由]

事前の事業説明会や、工事期間中は再三にわたる現場見学会等により、地元住民への下水道PRを実施した。発進立坑では、覆工板表層舗装、ヤード内の土のづ積層体による路床改良により、振動の低減を行った。

以上のように、周辺環境への対応、魅力アップ活動について、特に優れていた本工事を、優良工事として選定した。

9 福井市千成寺川雨水ポンプ場電気設備工事その2

[工事概要]

千成寺川雨水ポンプ場は、全体 5.232m³/秒、既設 1.850m³/秒である。

本工事は、雨水ポンプ場の電気設備工事である。

[選定理由]

停電作業の実施時期について、極力影響の無い時期を、十分に調整して設定を行った。復旧受電日までに可能な作業を先行して行うとともに、工事関係業者全体での打ち合わせや電力会社との調整を十分に行い、工程に支障なく、かつ停電期間が最短になるよう努力した。

以上のように、創意工夫について、特に優れていた本工事を、優良工事として選定した。

10 琵琶湖東北部浄化センター汚泥処理設備工事その8

[工事概要]

琵琶湖東北部浄化センターは、凝集剤添加多段硝化脱窒法を採用し、平成3年4月に供用開始している。処理能力は、全体 371,000m³/日、既設 101,500m³/日である。

本工事は、汚泥処理設備(脱水機、脱臭設備)の改築・更新である。

[選定理由]

既設配管の切替および接続について、綿密な打合せを行い、既設設備への影響を最小限にとどめ、さらに不測の事態への対応として仮設のベルト濃縮機を準備した。

以上のように、創意工夫において、特に優れていた本工事を、優良工事として選定した。

11. 木津川市加茂浄化センター建設工事その5

[工事概要]

加茂浄化センターは、OD法を採用し、平成4年3月に供用開始している。処理能力は、全体11,400m³/日、既設6,060m³/日である。

本工事は、2,675m³/日の水処理及び汚泥処理施設の増設工事である。

[選定理由]

汚泥搬出車両の転回スペースを確保するため、請負者自ら仮設工法を構造計算も行き、仮設工法を創意工夫し、スムーズに機械据付工事が実施出来た。

以上のように、創意工夫において、特に優れていた本工事を、優良工事として選定した。

12. 岩国市尾津1号汚水幹線建設工事

[工事概要]

尾津1号汚水幹線は、尾津浄化センターに直接流入する重要な幹線である。

本工事は、泥土圧式のミニシールド工法によって鉄筋コンクリートセグメントを組立て、管径1000mmの幹渠を築造する、延長約2.0kmの工事である。

[選定理由]

周辺環境への対応として、交通事故防止、ダンプの泥引き防止等に寄与し、イメージアップ対応として、防犯灯設置等の設置を実施した。

以上のように、周辺環境への対応、魅力アップ活動について、特に優れていた本工事を、優良工事として選定した。

13. 八幡浜市保内浄化センター電気設備工事その3

[工事概要]

保内浄化センターは、標準活性汚泥法を採用し、平成18年4月に供用を開始している。処理能力は、全体7,600m³/日、既設1,900m³/日である。

本工事は、自家発電設備の新設工事である。

[選定理由]

燃料積算計の設置など、創意工夫を行い、維持管理性に配慮し、工期内に手戻りなく、良好な出来ばえで完成させた。

以上のように、創意工夫において、特に優れていた本工事を、優良工事として選定した。

14. 四国中央市三島浄化センター汚泥処理設備工事その8

[工事概要]

三島浄化センターは、標準活性汚泥法を採用し、昭和56年3月に供用開始している。処理能力は、

全体 20,900 m³/日、既設 15,125 m³/日である。

本工事は、薬注・脱水設備の改築・更新工事である。

[選定理由]

管理が容易であり、かつ処理場の処理機能に影響を与えないために、既設脱水設備の屋外移設を提案し、移設作業も補助脱水設備の設置、運用の提案により、円滑な工事が実施できた。

以上のように、創意工夫において、特に優れていた本工事を、優良工事として選定した。

記者発表資料

平成21年11月4日

日本下水道事業団

(2) 優良設計表彰について

日本下水道事業団(JS)は、当事業団が発注し前年度に完了した基本設計及び基本設計の見直しを含む実施設計46件の中から、総合的品質が特に優れているものの他、難度の高い設計条件の克服、施設に求められる機能の達成・向上、コスト縮減、周辺環境との調和のいずれかにおいて、設計業者の技術力・創意工夫により優れた成果をあげた設計を毎年度優良設計として選定し、当該設計の受託業者を表彰することにより設計業者の育成及び事業の円滑な推進を図っています。

平成21年度の優良設計は別添資料-3及び4のとおりであり、当該設計業者を日本下水道事業団表彰規程に基づき、平成21年11月10日(火)に当事業団本社において表彰します。

お問い合わせ先】

日本下水道事業団

品質管理センター次長 佐藤 泰治

〒160-0004

東京都新宿区四谷三丁目3-1富士 国保連ビル

TEL 03-6361-7836 (ダイヤルイン)

FAX 03-3359-6380

別添資料-3 優良設計一覧表

No.	委託団体	業務委託名	工期自	工期至	請負代金額 (税込:円)	設計業者名	担当 設計センター
1	岩手県 二戸市	平成20年度 二戸市浄法寺浄化センター 実施設計業務委託	平成20年09月02日	平成21年03月16日	15,750,000	株式会社東京設計事務所	東日本
2	三重県 亀山市	平成20年度 亀山市井田川・能褒野第1汚水 中継ポンプ場実施設計業務委託	平成20年12月09日	平成21年03月16日	7,654,500	日本上下水道設計株式会社	東日本
3	和歌山県 みなべ町	平成20年度 みなべ町みなべ浄化センター 実施設計業務委託	平成20年04月15日	平成20年09月30日	52,248,000	株式会社東京設計事務所	西日本

別添資料-4 優良設計紹介

1. 二戸市浄法寺浄化センター実施設計業務委託

〔設計概要〕

浄法寺処理区は、下水道未普及解消クイックプロジェクトのモデル都市であり、工期短縮、コスト縮減を達成する社会実験の一環として、極小規模処理施設として新しい水処理技術であるプリセット膜分離活性汚泥法 (PMBR) を採用した。

本業務は、新設の浄法寺浄化センター (全体計画 300m³/日) を築造するための基本設計及び詳細設計である。

〔選定理由〕

積雪慣例地域の地域特性を考慮しつつ、下水道未普及解消クイックプロジェクトとして、施工工期とコスト縮減の制約をクリアできる施設計画を行った。また、下水道根幹施設として、必要とされる耐震性を確保できるよう構造体の創意工夫を行い、十分な成果を残した。

以上により、技術的に難度の高い設計条件を、優れた技術力により克服し、コストの低減に優れ、周辺環境との調和に十分配慮した本業務を、優良設計として選定した。

2. 亀山市井田川・能褒野第1汚水中継ポンプ場実施設計業務委託

〔設計概要〕

井田川・能褒野第1汚水中継ポンプ場は、川崎町地区と能褒野地区の汚水を収集し、1級河川安楽川を横断して約1,530m圧送する計画である。

本業務は、新設の井田川・能褒野第1汚水中継ポンプ場 (4.89 m³/分) を築造するための基本設計である。

〔選定理由〕

近隣の公園内に、能褒野神社、能褒野王塚古墳 (ヤマトタケルのみことの墓) があり、歴史的な景観に配慮し、施設計画を行った。外観等は、建築指導室・教育委員会及び市設計審査室と協議を行い、地域特性に配慮したプランを提示し、顧客要望を反映した十分な成果を残した。

以上により、自然的・社会的制約に基づく設計条件を克服し、周辺環境との調和に十分配慮した本業務を、優良設計として選定した。

3. みなべ町みなべ浄化センター実施設計業務委託

〔設計概要〕

当初、全体計画水量 5,000m³/日の OD 法の処理施設として計画され、2,500m³/日の施設が平成 14 年に供用開始された下水処理場である。その後、平成 18 年度に全体計画が見直され、全体計画水量が 6,300m³/日に変更された。

本業務は、全体計画水量の増加に伴う基本設計の見直し、及び全体 2 系列のうち既設 2,500m³/日に対し、残り 3,800m³/日の施設の増設設計を行うものである。

〔選定理由〕

処理施設の敷地が狭いことから、OD 槽の形状等細部にわたる検討を行い、現状の敷地内での施設配置を可能にした。JR 紀勢線に近接しているため、特に施工上の安全性に配慮し、施工ヤードの確保や環境対策等にも十分に考慮した設計を行った。

以上により 自然的・社会的制約に基づく設計条件を克服した本業務を、優良設計として選定した。

記者発表資料

平成21年11月4日

日本下水道事業団

(3) 功労者表彰について

日本下水道事業団（JS）は、当事業団の事業の発展に貢献された個人及び団体に対し、毎年度感謝の意を表することとしています。

本年は、長年にわたりその功績が顕著な個人23名（別添資料参照）を日本下水道事業団表彰規程に基づき、平成21年11月10日（火）に当事業団本社において表彰します。

お問い合わせ先】

日本下水道事業団

経営企画部人事課長 小池 英雄

〒160 - 0004

東京都新宿区四谷三丁目3 - 1 富士・国保連ビル

TEL:03 - 6361 - 7813 (ダイヤル)

FAX:03 - 3359 - 6363

【外部功労者】 23名

氏名	主な経歴	受賞理由
かわぐち せつお 川口 節雄	前 盛岡市下水道部長	長年事業団の業務に御貢献
つちや きよし 土屋 潔	前 千葉市下水道局建設部長	同上
なかむら ますみ 中村 益美	前 東京都下水道局技監	同上
なかぼう まさよし 中坊 正義	前 東京都下水道局中部下水道事務所長	同上
あおやぎ みつあき 青柳 光昭	前 長野県環境部生活排水課長	同上
おぜき まさよし 尾関 正吉	前 愛知県尾張建設事務所名古屋東部丘陵工事事務所長	同上
にしぶ けんじ 西部 健次	前 名古屋市上下水道局企画部長	同上
あさの かつみ 浅野 勝実	前 大垣市水道部長	同上
たかはし よしあき 高橋 利明	前 岡崎市都市整備部長	同上
さかもと ふみあき 坂本 文明	前 福井市下水道部長	同上
いとう みのる 伊東 実	前 大津市建設部下水道事業長	同上
きたやま あきら 北山 憲	前 大阪府都市整備部下水道室長	同上
ながさわ たかゆき 永澤 章行	前 大阪市建設局理事	同上
きたがわ しんや 北川 信也	元 堺市上下水道局長	同上
きくもと よういちろう 菊本 洋一郎	前 尼崎市都市整備局下水道部長	同上
まるおか やすお 丸岡 康男	前 西宮市土木局下水道部長	同上
よこた さとる 横田 悟	前 岡山県土木部都市局下水道課長	同上
たなか よしのじ 田中 義則	前 広島市下水道局長	同上
かつら ゆきと 桂 幸登	前 広島市下水道局施設部管路課長	同上
なばえ さとる 難波江 覚	前 西条市東予総合支所長	同上
なんだて あさひこ 南立 朝彦	前 北九州市技術監理室長	同上
さかた けんじ 坂田 憲治	前 福岡市道路下水道局長	同上
みつおか まさつぐ 満岡 正嗣	前 長崎県環境部水環境対策課長	同上